

Wri Newsletter

NO.

49

1978年 1月10日 戦争抵抗者インター(WRI)日本部 大阪市あべの区旭町2-12-2.

ウリニュースは、宛名記入の用紙付の送付用封筒をお送り下さった方には無料で毎日お送りします。よろしく。

かきこ

ウリ子務サ

ウリ子・ウリ子・ウリ子。

。たくさんのお返状ありがとう。こちらの三人は次々に風邪をひいておこみ、かれこれ10日はかりでどうにか年末に起き上つたものの、ぼくだけはまだ「つすつきりせず、まるでへなまけもの」のようにならなかりおきたり、とうとう一ヶ月も半分入というしまつ。お返状のお返しも気がしながらお返れ。おゆるし下さい。そんなことで、当然年末に出す予定だったこのNLも、毎日、明日は出そうなど思いながら、9日の入原関連の特別集会(東田シロフオード氏を囲んで米國反原発運動の状況を聞く)通訳は市川定夫さんだからまことにこれ以上の機会はない(ない)のしらせも、とうとうまにあらず。ヘーフォード氏は、米國の科学者技術者らによる組織で、一九七一年以来とくに原子力発電所の安全性について専門的調査をつづけ、その危険性を指摘してきた「憂慮する科学者同盟」(UCS)の事務局長。東田氏は五日の記者会見で「放射性廃棄物の処理、原発から徐々に出てくる微量放射線問題、稼働率の低下と建設コスト高並最近になつて出てきた向養は「原発は経済的にもメリットがない」「米國では原発建設中止、延期が相次ぎ、米國內ではGE社WH社の原子炉は一基も売れていない」「日本の原子力用炉で不可解なのはGE・WH社のいうことを信じ過ぎていることだ」と語っている。もしこのNLがまにあつたら、ぜひ肉きにくまで下さい。場所は、芦原橋へ部務解放センター。日時1月9日PM6:30。新年を迎えて事務所が話合つたこと、活動はウリジャハンを名乗らず、ウリ旭町の直場である。カ4号「直接行動」発行を3月として、集中努力する……

宇利乃奈加乃乃 安以古登波 喫天尔乃里哉 宇利邪版

使用済の記念切手・国鉄切符のコレクションをしていします。カンパ代りの力をよろしく。

おのくらしのちよどい

○ 1月9日(月) 6時半〜8時半。85年新年田舎交流集会。新年あいさつ、おでん十やきとりコンパ。参加カンパ50円。竹、地下鉄谷町線北西出口向い、ヨネミヤ竹組内へ地域労働者交流センターへ

○ 1月13日(金) 午後7時上演・秋篠里テナーソロ。会場、東京並谷プルチネラ(電43-1096) 料金ドリンク付き400円(ウリ仲間、長船君の出演。ちようども日から静岡―東京へと息ぬきに出かけているるり子ゆ人も応援にゆく予定)

○ 1月18日(水) 午後6時〜 八反自衛隊8%映画上映会 竹、東大阪市民会館(近鉄奈良線永和駅前)主催反民怨。この映画の製作者中原里美さんもウリの仲間。二年程前八反靖國のすばらしいフィルムにちまして、期待される上映です。ぜひみにきて下さい。

○ 1月22日(日) 右1〜、浪人街リメイクに向け、東映城のナムライたちその2加藤泰葉上映(垣田凡聖録)へ幕末残酷物語 竹、十三博愛社清心館木ール。木戸銭60円。向合せ6ー82一六(西岡)

○ 反原子力市民講座

ー主催(原閑連)
○ 第1回 1月26日(木) 右6:30〜 八原泰の危険性ー関西電力の原発を問い直す。講師文米三四郎(阪大) 竹、森宮下町南面徒歩4分、大阪労働金庫本店。

○ 第2回 2月8日(日) 右6:30〜 八原泰・くらしを問い直す視点からー自己変革・社会変革に向けてー講師、植田助氏。会場同じ。参加カンパ各回300円。八反靖國・反天皇制連続講座へ

○ 1月20日(金) 6:30〜9へ国家形成における宗教性への問いかけ 立昇論の構造ー田川建三。竹、森宮労働金庫本店

○ 2月11日(土) 芦原橋解放センター。講師井上光晴 右2〜5。3月下旬、色川大吉へ近代日本における天皇制と民衆。

○ 1月29日(日) 小西反軍裁判が二回公判報告集会ー 右1時、東京代々木上原区民会館

○ 2月1日(水) 戸坂裁判。右1時、東京地裁民部。良心的軍事費拒否の会ー2月16日以降の、確定申告にむけて、2月13日は日頃、「確定申告、軍事費拒否の税還付請求」についての実務相談指導の会を、会代表の大野道夫さんを迎えてひろく予定。送料取りはへ年末調整源泉徴収)を用意しておいて、

ともかく当日はぜひ参加を。数人希望者がいる労組等へは11日〜14日こちらから出します。申込を。
★ 本号に(部数)が足らぬので一部分の方だけとなつたが、「原子力はごめん」だ関西連絡会(略称原関連)ニユース」その他を、同封させて頂いた。9日